



# たしはーむ

成人向  
FOR ADULT ONLY



たいがーびーむ

## まえがき

たぶん誰もやったと思うんですけど、バニラエッセンスってなめた事ありません？  
あんなに甘々な香りがするんだから、なぜかし甘いだろうと思って。ところが、  
これが意に反してちっとも甘くない。現実はやんなもの。とらドラ！のオープニング、  
バニラソルトの歌詞「甘いバニラにソルトかけるように」は、やんな現実とは無縁の  
世界の物語ですよと言う宣言なのかな？と思いました。

改めて1～2話を見返してみると、2話終了時点で確変大当たり。その後の展開は  
出来レース…なのですけどね。やうと分かっててハラハラさせたりドキドキさせたり  
する演出は巧みでしたねぇ。見事大団円を迎えてほっとしました。

にしても今回、絵を似せるとかやういうのはもう完全にあきらめてます、もっちー。  
ははは、似せるとか似せないとか、何を寝ぼけた事を抜かしてるとしょ、こいつ。  
目が大きいキャラって、やもやもあまり描いた事がないので、そこからスタート  
でしたよ。バランスとか全然分からなくて。髪型が似てるせいなのか、ちょっと  
気を抜くとコブラに出てくるドミニクみたいになるし。あー、将来大河はああなる  
んでしょうかね？見てる人にとっては、あの小さな大河のままがいいんですけど、  
本人はやっちゃんみたいになりたいみたいですし。イソノボンボンをもりもり  
摂取して、どうかドミニクみたいになるといいです、大河。


っか、絵とかどうとか以前に、猛烈に恥ずかしい内容になってしまいましたよ。  
たーすーけーてー。はじかしー。

まあ、生きてるだけで恥を撒き散らすもっちー、これも仕様でしょう。いいんです、もう。  
一コマでも可愛い大河が描けたら。描けてる自信はあまり無いんですけど。  
やんなワケではじまりはじまりー。


表紙、ねーやんに塗ってもらいました。ありがとうございました！もう超可愛い！

もっちー


mail@kanato.com




その出会いは  
桜の花が舞い散る  
季節に



偶然を装い  
必然を散りばめて  
始まった



無自覚な合意と  
その結果に  
多くの人を  
巻き込んだまま…




互いに  
近似値であると  
錯覚した数値は

その実  
変数なのでは  
ないかと疑いはじめ…

はじめから シ・ネ・マ

もっちー



そしてまた

桜の季節が  
やって来る



なあ…

何よ？どうした？

今日のおかず

気に入らなかつたか？

別に…



……



いっつもいっつも  
不機嫌な顔してっから  
別に今更どうとは  
言わねえけどさあ

何だよ、  
北村に何か  
言われたのか？

別につてば…



竜児のそういう  
ところが…

ああ？



なんだ  
顔赤いじゃんよ  
熱でもあるのか？



最近全然  
北村北村って  
言わないじゃんよ

…そういう  
ところが…



…もう…らら…

何か  
言いてえんだろ？  
その顔は

もういらってば！

なんだよそりや  
ワケわかんね…

…んじやさあ

俺の方から言うわ

…何を？

俺な…

北村の事好きよ  
いいヤツだしさ

俺ほら  
目付きが悪くて  
クラス中の連中が  
口利いてくれなくてさ

でもヤツはそういう  
偏見みたいなの  
全然無くてさ





でもな…  
いや、だから…  
なのかな…



…うん…

いいヤツ  
なんだよホント  
真っ直ぐで



羨ましいんだわ  
あいつが

…北村君が？

ああ…



…なん…で…？



!!



お前が好きな  
相手だから

はあ!?

あああ

な…何言ってるの?  
意味分かんないし!  
大体あんた…

あああ

まあ聞けよ

…榊の  
事だろ…

あいつの事は  
今でも好きだよ

いつも一生懸命で  
何をやってても  
キラキラしててさ

ソフト部の  
キャプテンで  
バイトいっぱい  
掛け持ちしてて

でもな…

好きだと思ってた  
自分の感情は  
ひよつとしたら

あこがれに近いもの  
だったんじゃないかと  
思い始めたんだわ



ああ…

同じ好きでも  
それは人間としてって  
そういう意味じゃ  
ないかって…最近な…

北村に対してのそれと  
同じっていうのか…



…みのりんに？



だから、  
今から言う事は  
俺の一方的な  
独り言だ



お前がさつき何を  
言おうとしたのか  
分からないし、  
きつとまた勝手に  
分かった気になるなって  
怒るかもしれないから



な…何言い出す  
のよ急に…



まず、お前が  
持つてる勇氣！

北村に告ったろ、  
あれに敬意を表する…  
ホントに



あんな事が言える  
お前や北村は  
スゴイよ

自分の気持ちを  
伝えてしまつて…



それで断られたら  
どうしようとか、  
今までの関係じゃ  
いられなくなったら  
どうしようとか、

そんな事になるくらい  
だったらいっそ  
友達でいいかとか…

…俺は結局最後まで  
言えなかった



俺…  
見てたんだよ

あの時は…

あの時だけじゃなくて  
初めて会ってから  
今の今までの  
全部って意味



今の櫛枝に対する  
俺の気持ちは最初  
言わないでおくための  
言い訳なのかなとか  
思ってたくらいだよ

でもさ…お前  
言ったじゃん

精一杯  
勇気を出して  
言ったじゃん

…そりゃ…



俺が見てた範囲内  
ってただけだけど…

だから俺も言わな  
くちやいけないって  
思ったんだ

誰…に？

お前に

好きだったって

!!

……





北村君は  
優しいよ…



……  
北村君は…



困ってる人を  
見かけたら  
どんな人でも  
助けちゃうんだ

誰にでも  
優しいんだよ…  
北村君って



誰にでも優しい  
ワケじゃない

北村君のような  
全方位の優しさを  
持ってるワケじゃない



でも  
あんたは違う



ああ、どうせ  
そうだろうよ  
俺は……

あんたは…

あんたは  
わたしにだけ…  
優しいんだよ…

知ってたよ！  
そんな事！

最初から  
知ってたよ！

でも知らない  
振りしてた…

北村君北村君って  
あんたを振り回して  
ばかりいて…



いつも困らせて  
いつも損ばかりさせて  
いつも世話ばかり焼かせて  
いつも迷惑ばかりかけて…

竜児の事  
好きだよ！

好きだよ！  
好きに決まってる  
じゃないの！

わたしが竜児の事  
好きだったらダメ？

別に迷惑  
だなんて…

好きじゃ何？  
悪い!?

何か文句ある





たぶん  
今日の事は  
一生忘れないだろう



この顔を



記憶は  
いつの日にか  
朧げな幻と変わる  
だろうけど

これだけは別だと  
その時思った



微かに  
震える肩を





ば…ばかつ、何を  
言い出すんだよ急に  
…は…はははっ…

い…いって  
言ってるんだから  
いいの！

そんな…

あのなあ  
そういう事は…

無いよ！  
こんなチャンス  
もう二度と！

お…おい

臆病犬！

卑怯犬！

やっぱりあなたは  
駄犬だわ！



いいんだな？



いいのか？  
本当に…

だからいいって  
言ったじゃない！  
何度言わせるのよ！

そうか…  
分かった…  
じゃあ…



そういうのは  
自分でやるよお…

いや…なんかこう  
俺がやんなくちや  
いけないかな？つて…



そ…そんなに丁寧に  
脱がせなくても  
いい…よ…

そ…それは  
性分だ…



あ…あのさ…

それは最初に  
彼女のベッドで  
見た姿と同じで

やっぱり人形の  
ように綺麗で…

そんなに…  
じろじろ見ないで…

あ…いや…

あんまりに綺麗なんで  
見とれてた…やっぱり  
恥ずかしい…もの…か？

は…恥ずかしいに  
決まってるじゃない…

だ…よな…

そ…そりゃ  
誰だつて恥ずかしい  
わな…うん

いやあ  
わり…

ちよ…  
何畳んでん  
のよ！

あ…つい…  
癖で…

もう…

いいから…  
竜児も…脱いで

うん…





あ…  
やっぱり…

小さい…  
…よね…



俺は…  
大河のだから  
好きなんだよ

そう…

ウソでも  
嬉しいよ…



だ…  
大丈夫だよ…  
力を抜いて…

はあ…

はあ…



あっ…

ウソなんかじゃ  
ねえって

あっ…

んっ…

う…ん…





ううん  
大丈夫…

はあ…

はあ…



い…いい？

い…  
入れるよ…



いいよ…  
もっと奥まで  
い…入れて…

はあ…

はあ…

はあ…



んんん…！



ごめっ…  
痛かった？



あつ...

ああつ...

あつ...

はあ...

竜児の...が  
わたしに...

大河...

はあ...



動かすよ...  
ゆ...ゆつくりと  
だからね

はあ...

はあ...

どこまでも華奢で  
本当に人形が呼吸  
しているみたいで

あつ...

んっ...

ん...あつ  
竜児...

俺は何か  
とんでもない事を  
してるんじゃないかって  
一瞬思った

あつ...

竜児…

…竜児っ

いつもの大河と  
全く違うその  
表情は

ここにいるよ…  
大河…

触っただけで  
壊れてしまいそうな

はあ…

繊細な女の子の  
それそのもので

はあ…

あっ…

あっ…

はあ…

あっ…

ん…っ…

ああっ…

パニックになった自分と  
妙に冷静な自分の  
存在が不思議だった

はあっ…だ…

大河…

可愛いよ…  
…大河…

可愛い…と  
心からそう思う

あんっ…竜児…

おそろくは  
痛みをこらえながら  
そう呼ぶ声に

どうしようもない  
愛おしさを感ずる

竜児…竜児っ

あんっ…

あんっ…

あんっ…

ん…んっん

んんっ

…んっ!

はあ…

この小さな身体で  
いったいどれだけの  
痛みを耐えてきたの  
だろう

あん…

俺が…俺が  
いるからな…

ずっとそばに  
いるからな…

あつ…

それはどれ程の  
痛みだったの  
だろう…

俺もう…

あん…

あん…

あつ…  
竜児が…

誰からも理解されず  
拒絶し拒絶され

あん…

あん…あつ  
竜児…好き…

俺もだよ…  
大河…

あつ…

二…人…あつ…  
んつ…二人で  
一緒に…



大河あ……!

あんんんんっ!

あっ……

はあ……

はあ……

はあ……

はあ……

はあ……



大河……俺……

竜……

ただいまー

え？



なんで  
こんな時間に！



今日はお客さん  
全然来ないんで  
早引けしちゃい  
ましたー

あれー？  
二人とも居ない  
のかなー？

違うって、  
そっちじゃ  
ねえよ！

それわたしの  
パンツ！

せっかく畳んで  
おいたのになんで  
ぐちゃぐちゃに  
するかなあ  
お前は！

いいからそっちの  
よこしなさいよ！

おやー？  
何だ何だあー？

お…おかえり  
なさいっ！

お…おう

お…おう  
早かったな

わたし

わたし

はああん

かき



んー？

おやー？

な…なんでも  
ないからな！

いいか、  
ホントになんでも  
ないからな！



ほうほう  
そういう事  
ですかー

なるほど  
なるほどー☆



やっちゃん  
嬉しいよー

だからこれは  
何でもねえー  
んだって！

そっかー  
二人とも大人に  
なったんだねえ

うるせえよ！

ちち…違うって  
それは泰子の  
勘違いだ！

いいから！  
お前ももう遅いから  
帰れな…な？

あ…うん



ばか…



あんな帰し方を  
してしまった事に  
自己嫌悪しながら

さつさと  
朝飯食って  
寝ちまえ!

いつまで  
にやけてんだよ!

どんな顔をして  
会えばいいのだろうか  
それだけを考えていた



そして思い出す



彼女はいつも



よ...よう  
早えじゃ  
ねえか...

おや

思ってもみない  
タイミングで  
現れることを...



わたしとの事なんて  
竜児にとっては  
なんでもないんだ



……  
昨日の事で……

……なんでも……  
ないん……だ……

あ……いや……  
あれはだな……



す……すまん……



昨日言っ  
てくれた事、  
忘れてない？

……え？ ああ、  
も……もちろん！



好きだつて……

ずっとそばに  
居てくれるって……

俺は！

高須竜児は  
逢坂大河を心から  
愛しています！

…ちよつ…

こんなところで  
言わなくても  
いいよ…

しいー

もう誰にも  
あんな風に  
言わないよ

堂々とお前が  
好きだって言うう！  
誰にでも言うう！

…ばかあ

ほら…

行かないと  
遅刻しちゃうよ！



そんなに引っ張ったら肩が抜けるって!

さささー!



いつもと違う朝

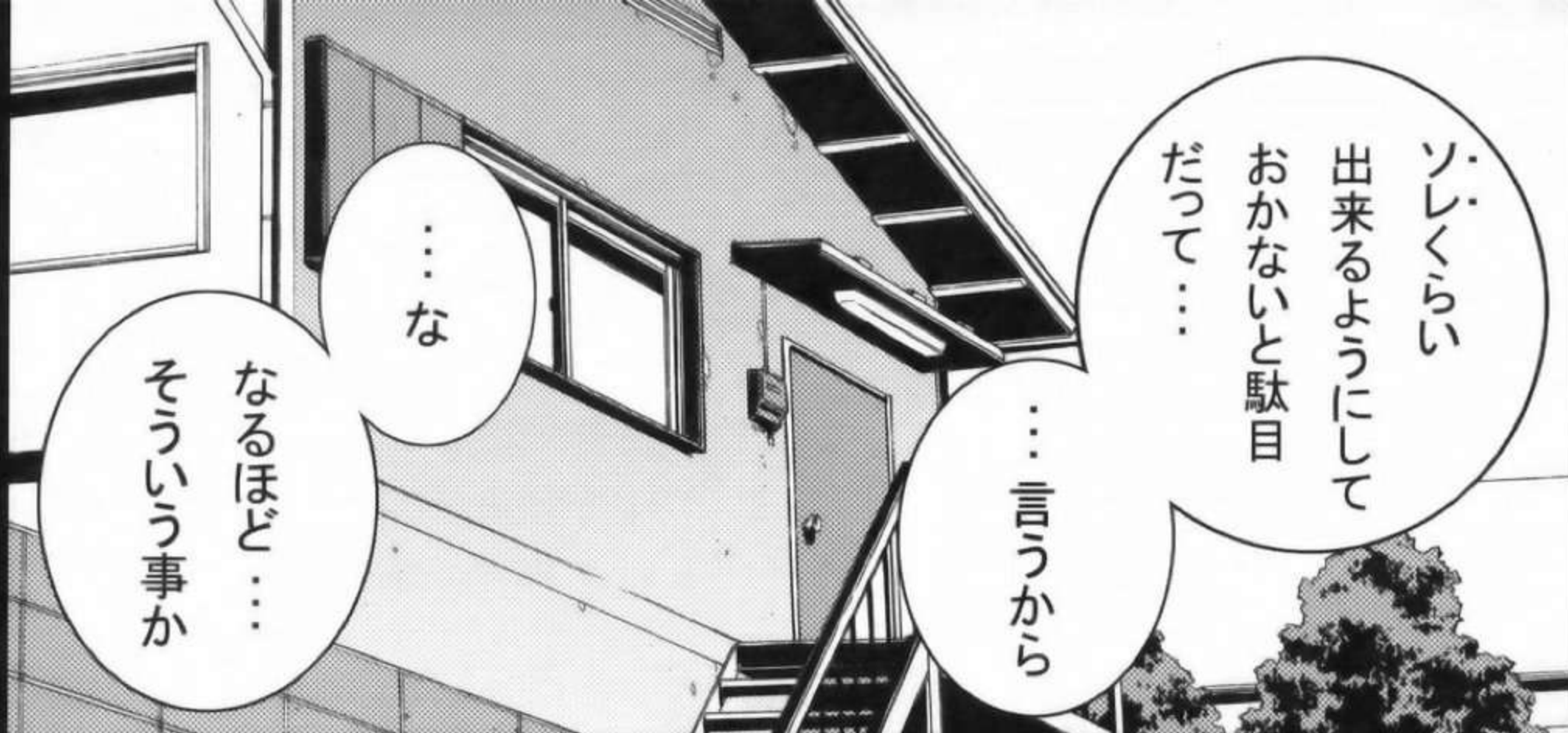
いつもと  
同じ二人



だけど...





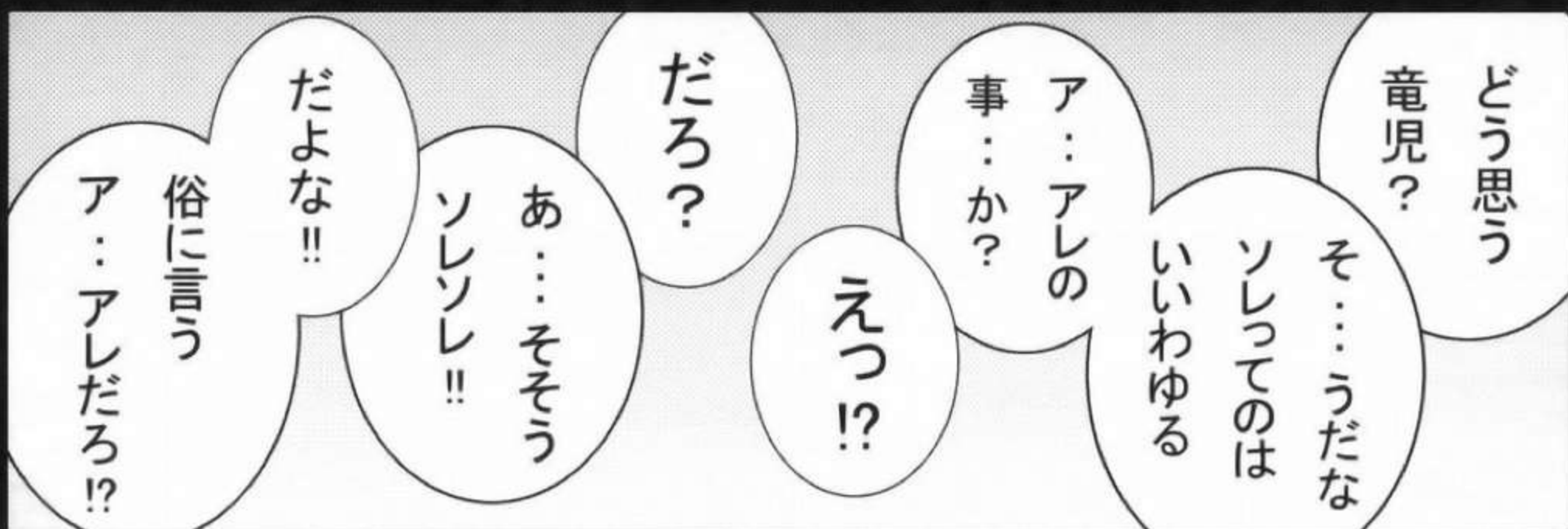


ソレくらい出来るようにしておかないと駄目だって…

…言うから

…な

なるほど…  
そういう事か



どう思う  
竜児？

そ…うだな  
ソレってのは  
いいわゆる

ア…アレの  
事…か？

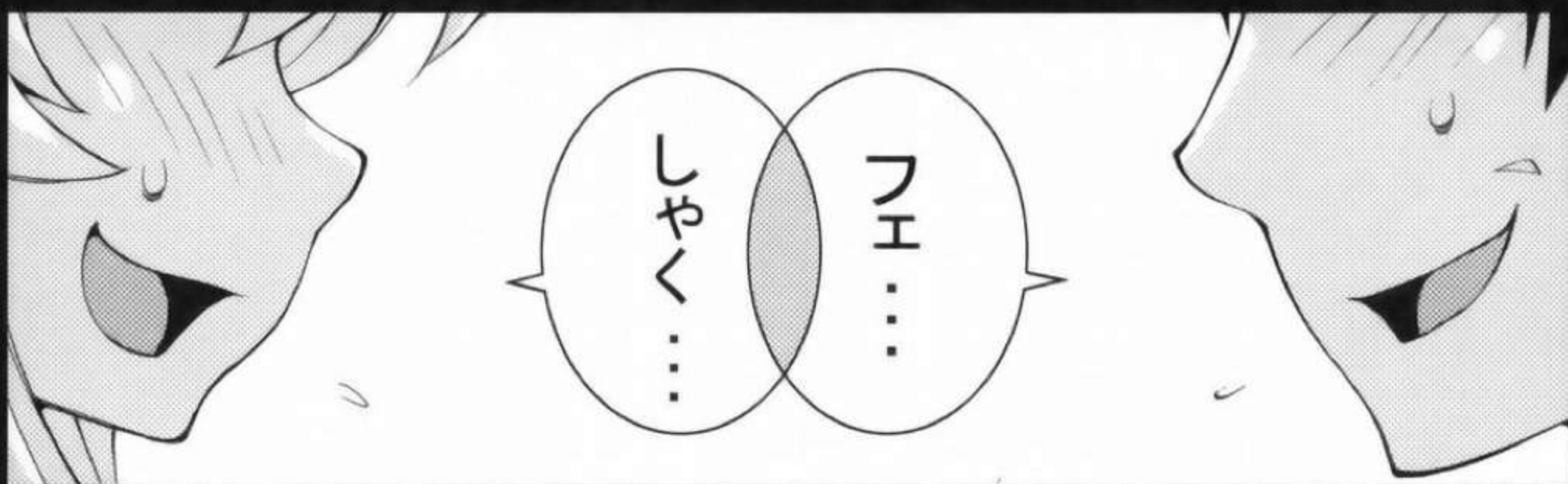
えっ!?

だろ？

あ…そそう  
ソレソレ!!

だよな!!

俗に言う  
ア…アレだろ!?



フエ…

しゃく…



フエ!?



しゃく!?



《しゃく》???  
《フエ》じゃない  
のか???

物心付いた  
時にはすでに  
《フエ》だと…

…チツ

…と

とにかく!!

これで練習  
するんでしょ?

それくらいは  
私だって知って  
るわよ…

ポロポロ

…お前

本気で言っ  
てるんなら

世の男性を  
愚弄し過ぎ

…みのりん

そーだなー  
練習に使う  
なら...

カチャ  
カチャ  
カチャ

.....

カチャ  
カチャ  
カチャ

カチャ  
カチャ

カチャ  
カチャ

これじゃ  
デカイし

カチャ  
カチャ

これじゃ  
小さいし

カチャ  
カチャ

おっ

いいのが  
あったぞ!

うそ!?

虫さされ・かゆみ  
キンカン

こんなに  
大きいの!?

まあ:

何というか  
その...

まあな

全然そんな  
風に見えない  
んだけどっ

大きく  
なるんだよ  
コレが!!

...で

コレを  
どうすれば  
いいのよ

...え?

だからコレで  
どうするのよ!!

ああ…

アイスクャンデー  
だと思って

美味しそうに  
舐めてみたり  
啜えてみたり…

あの…  
えーっと

そうそう

大丈夫  
だよ

ちゃんと  
洗ったから

…  
ちゃんと  
気持ちいいか  
見ててよね

ああ  
ちゃんと見て

…って  
ええ!?

見てるだけで  
気持ちよきなんて  
分る訳ない  
じゃんかよ!!

男ならそれくらい  
見た目で判別  
しなさいよね!!

い…い…?

イクわよ!!





つたい...

見せモンじゃ  
ねえ〜っ!!

はっ  
恥ず  
たる  
があ!!

はあ

はあ



おっ...

お前

なあ〜

見ててくれ  
って言ったの  
自分っ...

駄目え!!



って

そか



そうよ

最初から  
こうしてれば  
良かったのよ

これで心おきなく  
練習に専念  
出来るわ!

.....

もう  
好きにしろ！

自分の  
やりたいように  
練習すりゃいいさ

……  
大河？

どした？

うわっ  
何すんだよ  
大河っ！！

お望み通り  
好きにやらせて  
もらおうのよ！！

コッチのキンカン  
の方が竜児も  
分り易いでしょ

その：

気持ちいいのか  
そうでないのか  
……とか

え？…あ

そりゃ  
そうだが：

……綺麗  
でしようね  
こっちのキンカンも



おっ……

俺の綺麗好き  
はお前も良く  
知って……

黙れ  
キンカン!!

おいおい……

マジかよ……

……何よ

どう  
しちゃった  
のよ私!?

ドキ

ドキ

ドキ

ズ

ド

ッ



だ：  
大丈夫：よ



喋らなければ  
竜児は口だと  
思ってるんだから



フッ...





あくまで  
口で啜えるん  
だからな!

わ…  
分かったって



よじっ  
啜えるぞ!!

いいかつ

お…

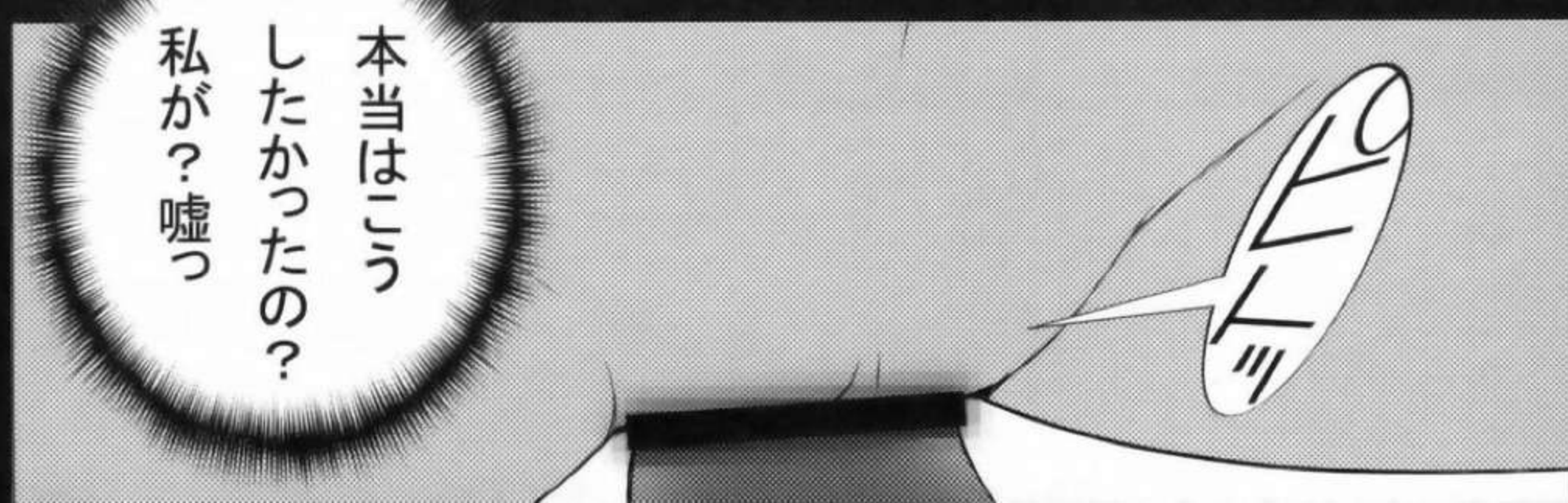
おうっ



…じっ



見られてない  
って思ったら  
急に…



本当は…  
したかったの?  
私が? 嘘っ

ぐっ

うぐっ

お：おい

そ：んなに  
硬く：

口を閉じなく  
ても：いい  
んじゃ：

いつ

いつ痛えよ  
大河：

マ：マジで  
折れちまう！

痛たっ！

いつ痛！

痛たたたっ  
つたいつて！！

駄目駄目っ  
ちよいタンマ！！

駄目駄目ッ  
ちよつとタイム  
タイムッ!!

抜いてっ  
一旦抜いて!!

むっ：  
無理無理!!

こっ壊れ  
ちやう!!



あ：

ぶちっ？

甘つたれん  
じゃねえー!!

どつちの方が  
痛いと思ってる  
んじゃあ!!



スポ



あーっ  
…いや

ス…スマン  
ついでに…

…って

えっ？



何で大河が  
痛いっ…

ゴッ

バッ



わっ…  
分ったわヨ

もう少しだけ  
口開けて  
あげるわ…

いや…  
だから普通に  
パクッって

少しだけよ  
少しだけっ!!



いっ…

いくわよっ

んむっ

んっ…  
んんんっ



おおっ  
おおっ  
おおっ

うううう

オムムム



痛いっ  
痛いっ

：けど  
何だか...



うわっ  
何か気が持ち  
イイツ!!

大河の口の中  
超気持ちイイぞ!!



!?っ

オムムム

オムムム

うっわ：  
駄目だ：出るっ

ちゅ...  
ちゅっ

あっあっあっ  
ちゅちゅちゅ

あっあっあっ

わ...  
悪イ...

あんな気持ち  
イいでつい  
気が緩んだ...

気持ち悪かったら  
吐き出して  
いいんだからな

う...ん...  
う...ん...

あんな気持ち



## ～あとがき～

当初「かん〇ぎ」だったんですよ。

それが、何でも事件が勃発したとかで急遽  
題材を変更、もっち～の強い要望で「とら〇う！」  
になりました。

とりあえず、この手のアニメは本当疎くてですね。

「かん〇ぎ」も「とら〇う！」も違いが  
良く分からないってレベルです。

そんな自分がこんな作品手を出していいのかと  
考えはしたんですが、相方が望むのであれば  
それに付き合うのもいいかなと最後は。

で、初めてこの手のアニメを連続で見ましたよ。

とりあえず現在18話まで見たんですけど、  
これがまた面白いじゃないですか。

ぶっちゃけ1・2話のある意味「前・後編」で  
話終わってる感じがしますけどね。

とりあえずこの後ゆっくりと残りの回を  
鑑賞します。

あ、今回からうめつさんも参加です。

時間短くて今回白黒ですが  
次回は是非カラーでよろしくです～。

～nori-haru～



# たいがーばーむ

2009年04月26日

発行元

えんぐらむ

著者・発責

もっちー&うめつゆきのり&nori-haru

印刷・製本

PICO

発行元の許可無く本誌の一部ないし全部の複製、複写、転載、翻訳はこれを禁じます  
また、未成年者の本誌の購読、閲覧もこれを禁じます。



# えんぐらむ



未成年者は閲覧をご遠慮ください